

2025年度 第59回東日本実業団空手道選手権大会

大会実施要綱（概要）

1. 目的 連盟傘下会員・参加者の空手道技量の向上を目的とし、また空手道を通して世代間の交流と親睦を図るものである。
2. 開催日時 令和7年10月4日【土】 午前9時30分～午後5時【予定】
(開場時間 審判・役員：午前9時00分 選手・観客：午前9時00分)
3. 開催会場 東京武道館 1F 大武道場
住所：〒120-0005 東京都足立区綾瀬3-20-1 TEL：03-5697-2111（代表）
【東京メトロ千代田線 『綾瀬』駅東口下車 徒歩5分】
4. 主催 一般社団法人東日本実業団空手道連盟
5. 後援 東京都(予定)
6. 種目及び出場費

No.	種 目	参加資格	出場費
1	組手 一般男子団体戦	1チーム3人制	1チーム 8,000 円 (オープン参加 1チーム 10,000 円)
2	組手 一般個人戦	男子 (有段の部・有級の部) 女子 (有段の部・有級の部)	1名 4,000 円 (種目) (オープン参加 1名 5,000 円(種目))
3	形 一般個人戦		
4	組手マスタース個人戦	男子 (大会当日年齢 40 歳以上) (有段の部・有級の部)	1名 4,000 円(種目) (オープン参加 1名 5,000 円(種目))
5	形マスタース個人戦	女子 (大会当日年齢 30 歳以上) (有段の部・有級の部)	
6	小中高生個人戦	小学生 (1・2 年生) 組手 (男女混合) 形 (男女混合) 小学生 (3・4 年生) 組手 (男女別) 形 (男女別) 小学生 (5・6 年生) 組手 (男女別) 形 (男女別) 中学生 組手 (男女別) 形 (男女別) 高校生 組手 (男女別) 形 (男女別)	1名 2,000 円(種目) (オープン参加 1名 2,000 円(種目))
7	空手体操コンテスト	式典終了後、実施 (1チーム3名以上人数制限なし)	無し

- 追記) 1. 参加人数によって試合形式を変更する場合があります。
2. 今大会からオープン参加を認めます。出場人数、チーム数には制限がありません。

7. 出場申込締切り 令和7年7月10日(厳守)

8. 規 定

1. 組手競技 WKF 競技規定を準用し、当連盟申し合わせ事項にて競技を実施します。
【個人組手・形競技は、トーナメント・旗判定方式】
2. 組手競技男子・女子個人戦は、無差別にて競技を実施します。
※ 団体戦・個人戦の組手試合に関しては、全競技メンホーを装着する事。
下記、9-1.の安全具は、競技中必ず装着のこと。
3. 組手団体戦及び組手個人戦の1回戦から準決勝戦まで、1分30秒フルタイムとし、勝負は6ポイント先取りで試合終了となる。尚、決勝戦は2分フルタイムとし、勝負は8ポイント先取りで決する。但し、高校生は予選から2分フルタイム、8ポイント差で決する。
4. 組手団体戦の監督が、選手として試合中、その試合に対する抗議は出来ない。
5. 組手競技団体戦は、毎試合毎に3名のメンバー表を提出する。
但し、エントリーしていない選手は、競技に出場できない。(2名の補欠選手を入れて5名までエントリーは可能)
※ 1回戦から2名以上の選手がいれば試合には参加は可能。
6. 団体戦は予選ラウンド(リーグ戦)を実施し、決勝トーナメントで勝敗を決する。
7. 形競技は流派を問わず一回戦～決勝まで自由形とする。
但し、同一形は連続して演武出来ない。全形試合は旗判定方式とする。
(一般男子有級の部・一般女子有級の部及び小中高生の部は同一形の連続演武を認める。)
※ 形演武は一回戦から二回戦まで、二名同時演武とする。 三回戦以降は、単独演武とする。
8. 競技前にコート記録員より形名エントリー用紙を貰い、演武する形名を記入し提出する事。
9. 全種目、3位決定戦は行わない。

9. 安全管理

1. 安全具はWKF・JKF検定品とする。(組手競技出場選手)
・メンホー、拳サポーター(赤・青)、ファールカップ(男子選手・必ず道着の中に着用のこと。小学3年生以下は除く)、胴プロテクター、インステップガード・シンガード(白色も可)、チェストガード(胸あて女子選手)
2. テーピングの使用は1回戦から認める。
3. 競技用の帯は、赤帯・青帯を着用すること。
4. 「健康保険証」を準備の事。
5. 硬質コンタクトレンズの使用は禁止とする。
6. 大会ドクターは、応急処置を行うが、治療継続の場合は、事故報告書を救護席に準備しますので、必要事項を記入の上、大会事務局へ提出し、団体傷害保険対応の事。
【事故報告書は、大会事務局に保管してあります】

10. 審判員服装 半袖白ワイシャツ、ネクタイ、上着は紺、スラックスはグレー系を基準とし、審判シューズを使用して審判を行う。

1 1. 受付・会議

1. 選手受付は、大会当日 午前 9 時 00 分とする。【大武道場アリーナ内南側】
2. 審判員は、午前 9 時 10 分【審判会議】
3. 各団体の監督は、午前 9 時 30 分【監督会議】

1 2. 表 彰

優勝、準優勝、第三位、敢闘賞【組手競技団体、組手競技個人、形競技個人はベスト 8 まで】

- ・一般及びマスタース競技は第 3 位まで表彰
- ・表彰は準備が出来しだい、表彰ブースに於いて随時行います。

1 3. そ の 他

1. ゼッケン【大会出場選手】は各自作成し、道着の背中に縫い付ける事。
【テーピングによる貼付け及び安全ピンは不可】
 - ・ゼッケンの作成方法は、別紙を参照して下さい。
2. 貴重品及び持ち物に関しては、各自で責任管理して下さい。
3. 大会当日、選手練習会場は第一武道場（柔道場）内に設けます。
通路等での練習は、一般利用者及び他団体の利用者の通行の妨げとなりますので、決して行わないようにお願いします。
4. アリーナへの立ち入りは、現在試合に参加している選手及び組手団体戦の監督のみとし
試合の無い選手及び敗退した選手は、速やかに観覧席に上がる事。
組手団体戦の監督の服装は、道着を着用しかつ主催者側から渡された監督章を必ず付ける事。但し、監督章は試合が終わった際は、必ず各コートの記録席に戻してください。
5. 一旦納入されました大会参加費の返金は、如何なる理由がありましても返金致し兼ねますので予めご了承ください。

※ 個人情報の管理について

皆様からご提供いただいた個人情報については、利用目的以外では利用いたしません。

万一、当該目的以外の目的で利用する場合や、利用目的そのものを変更する場合は、事前にお知らせいたします。なお、利用目的に照らして不要となった個人情報については、速やかに且つ適正に削除・廃棄いたします。

利用目的は以下の通りです。

1. 大会の申込み確認
2. 大会時の個人識別
3. 大会の開催情報等の連絡
4. 事件・事故等が発生した際の連絡
5. 大会パンフレットの作成、大会結果の公表

尚、大会パンフレットや大会結果に個人情報が記載、公開されるとともに、本連盟で認めた報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌及び関連ホームページ等で公開されることがありますので予めご了承ください。